



品名：ドクターランプ ウィンカーポジションキット
品番：L1005 対応：HONDA MONKEY125
Dr.LAMP Blinker Position kit #L1005 HONDA MONKEY125

オプミッド <http://opmid.co.jp>

Dr.LAMP

特徴 Features

本製品はウィンカースイッチオフの時に、左右のウィンカーランプを常時点灯（ポジション点灯）させ、他車からの視認性を高めるキットです。ウィンカースイッチの操作に連動して、ランプへの送電をコントロールします。

※12V 車専用 ※本製品はウィンカーリレーではありません。

★点灯スタイルを選択可能。ウィンカースイッチをオンにした時における、もう片方のランプの点灯スタイルを「消灯」「半減」「維持」の3種類から選べます。また、ポジション機能オフの設定も可能です。

★10段階の輝度調整機能を装備。明るめ、暗めをお好みで調整できます。

★マイコン制御のデジタル出力により、白熱電球、LEDバルブのどちらにも対応。点灯、消灯時のなめらかな輝度変化にも拘りました。

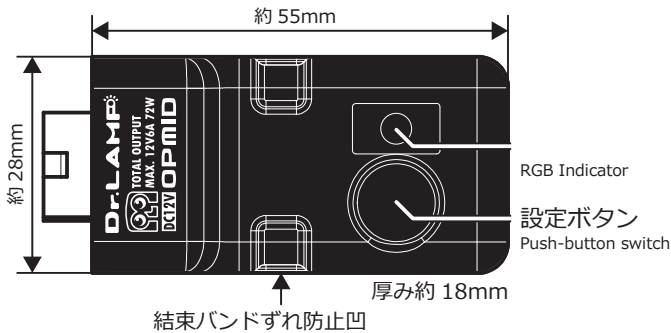
★余裕の定格で様々なカスタムに使用可能。出力上限：12V6A(72W)まで。

例) 15Wバルブを40%点灯の場合、出力は12W。(15W×2×40%=12W)

★起動後に電源電圧によって、インジケータの色が変化します。

11.5V以上：【青】、11.5V未満：【赤】

★本体の防水設計はIP66相当です。（防塵形なので粉塵が内部に侵入しない・いかなる方向からの水の直接噴流によっても有害な影響を受けない）



●オートバイ整備の基本的な技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないでください。●取り付けの際、車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて作業を進めてください。●不正な取り付け、改造、仕様変更をしないでください。●異常を発見した場合は直ちに走行を停止し、点検してください。●仕様については予告なく変更する場合があります。

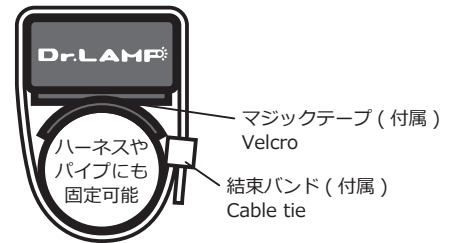
本製品の保証期間は6ヶ月です。お買い上げ日のわかる領収書もしくは納品書を本書と一緒に大切に保管してください。保証期間内に製造上の原因による品質不良があった場合は、お買い上げの販売店様までご連絡ください。不良内容を確認のうえ、製品を修理もしくは交換させていただきます。ただし、本製品の修理・交換以外のいかなる事柄（物的損害、人的損害）に対して、弊社は賠償の責任を一切負いかねます。あらかじめご了承ください。

●電源を切断しても設定値は消えませんので、機能設定後は本体をライトケースやカウルの中に隠しても問題ありません。

●付属のマジックテープや結束バンドを使い固定してください。

※斜面に固定する場合は市販の超強力両面テープのご使用を推奨いたします。

●設定値がすぐにウィンカーランプに反映しますので、インジケータが見えない状態でも指の届く位置にあれば機能設定可能です。



操作手順 Operating procedure

4種類のモードから選んでください。

Please choose from 4 different modes.

ウィンカーを出した時に、曲がる方向と逆側のウィンカーをどうするかを選択します。

インジケータの色 Indicator color	【青】 Blue	【紫】 Purple	【赤】 Red	【白】 White
OFF				
ON				
短押しでモード変更 Short press to change lit mode	消灯 Lights off	半減 Half	維持 Keep	機能停止 Turn off function

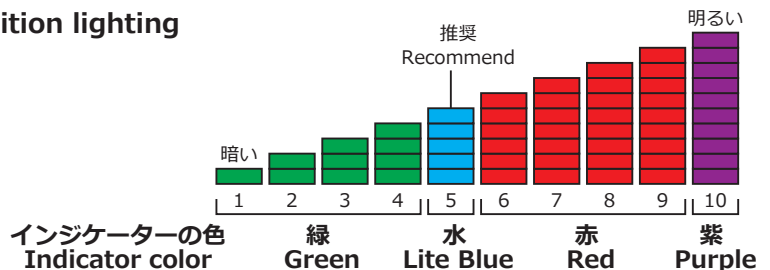
ポジション点灯の明るさ

Brightness of position lighting

【緑】3回点滅
Flashing Green 3 times

2秒間の長押しで
輝度調整モードに入る
Long press (2 sec) to enter
brightness adjustment mode

短押しで輝度の変更
Short press to
change brightness



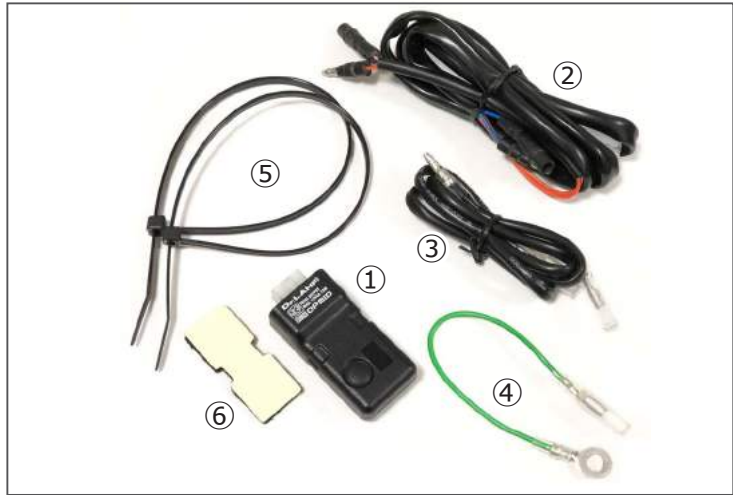
再度ボタンを2秒間長押し、もしくは10秒間放置で設定完了。
Setting is completed with Long press again or without any operation for 10 sec.

※輝度レベル5以下のご使用を推奨します。

※白熱電球は、高輝度になるとレンズが熱変形してしまう恐れがありますのでご注意ください。

※It is recommended to use at luminance level 5 or less.

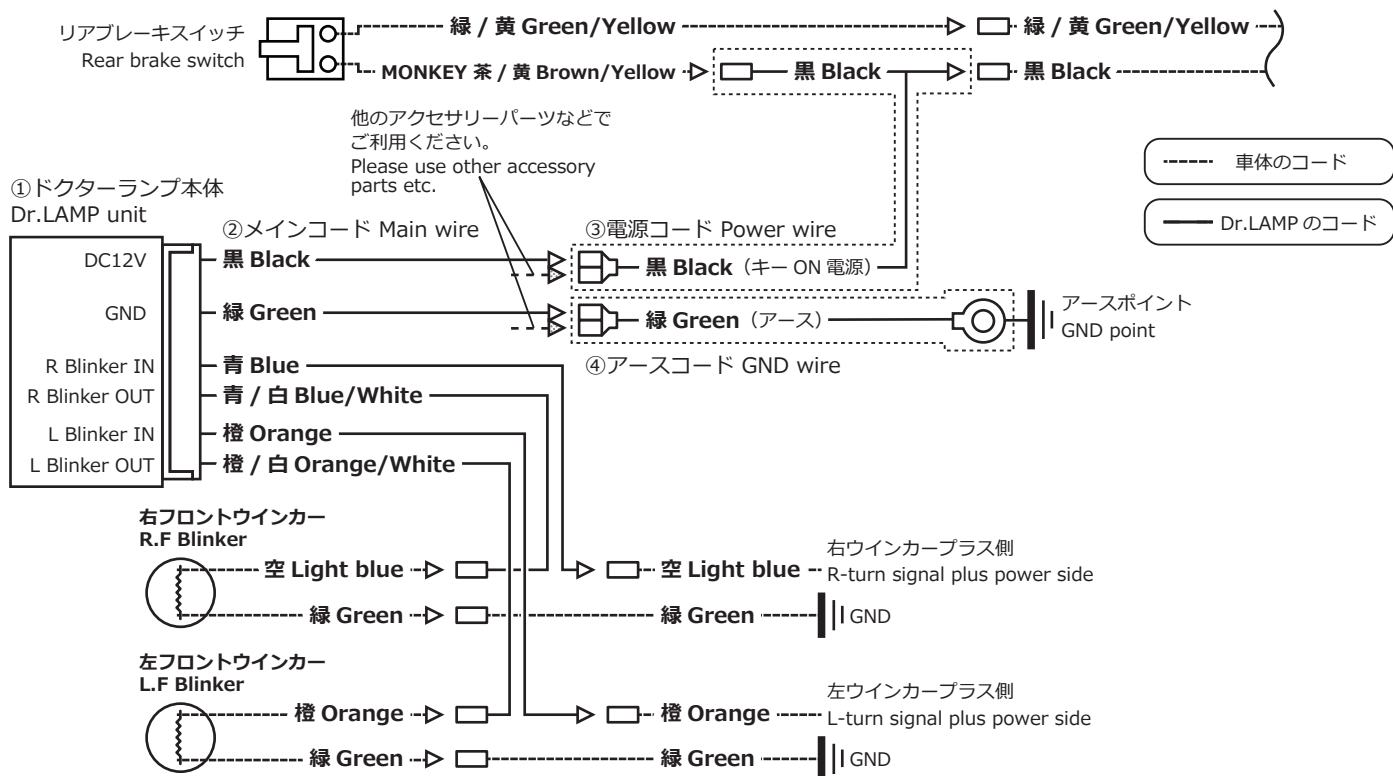
※Please note that the lens may be thermally deformed if it is made to have high brightness with an incandescent bulb.



キット内容 Kit contents		L1005
①	ドクターランプ本体 Dr.LAMP unit	x1
②	メインコード Main wire	x1
③	電源コード Power wire	x1
④	アースコード GND wire	x1
⑤	結束バンド (300mm) Cable ties	x2
⑥	マジックテープ Velcro	x1

配線図 Wiring diagram

L1005

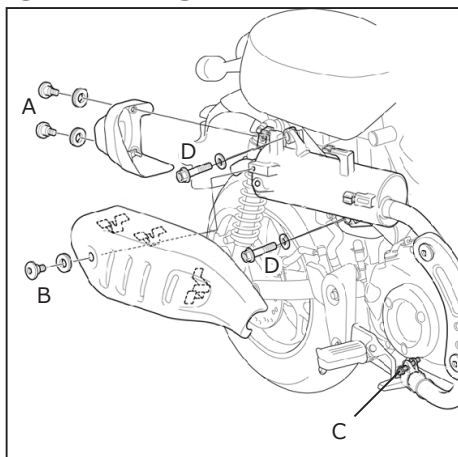


ここまでお読みいただきありがとうございます。実はボタンを押し続けると、インジケータが 10 ～ 12 秒目に【緑】、13 ～ 16 秒目に【赤】で点滅します。

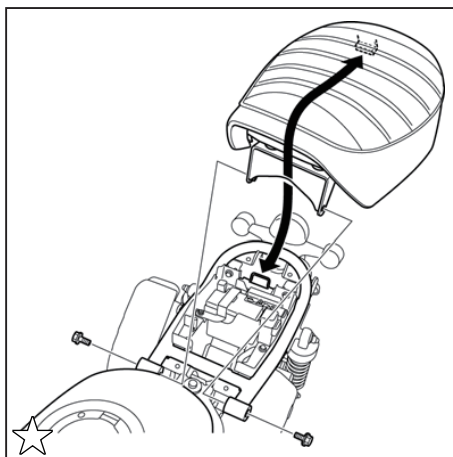
(2 秒目に輝度調整の【緑】 3 回点滅がありますが、無視して押し続けます)

10 ～ 12 秒目【緑】の時に指を離すとポジションが高速点滅モードになります。13 ～ 16 秒目【赤】の時に指を離すとポジションが脈動点灯モードになります。

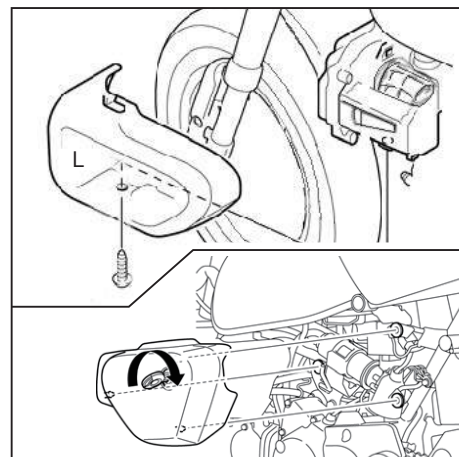
どちらも、道路運送車両法の保安基準に違反しますので、ご使用は一般公道以外（クローズドエリアでのイベントなど）に限定してください。



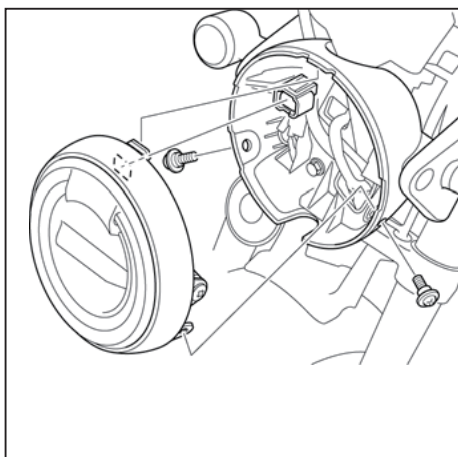
スクリー2本 (A) を外し、テールキャップを外す。
スクリー1本 (B) を外し、ガードを後方にずらして外す。マフラーバンドボルト (C) を緩める。
スクリー2本 (D) を外し、サイレンサーを外す。
Remove 2x screws (A) and remove Tail cap.
Remove 1x screw (B) and remove Heat guard.
Loosen muffler band bolt (C).
Remove 2x screws (D) and remove Silencer.



スクリー2本を外し、シートを外す。
Remove 2x screws and remove Seat.



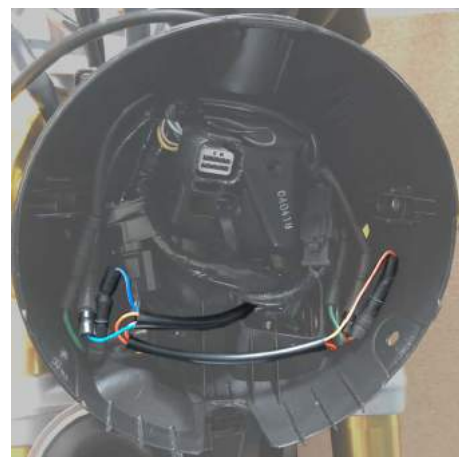
スクリー1本を外し、左のガーニッシュを前にずらして外す。
キーを時計回りに回したまま、サイトカバーを手前に引き外す。
Remove 1x screw and remove Garnish (left side) forward.
While turning Key clockwise, remove Side cover.



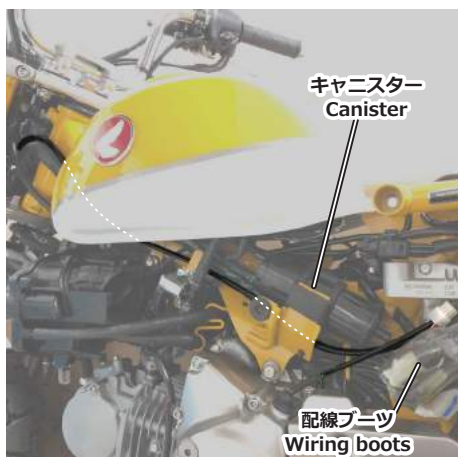
スクリー2本を外し、コネクターの抜きながらヘッドライトを外す。
Remove 2x screws and remove Headlight.



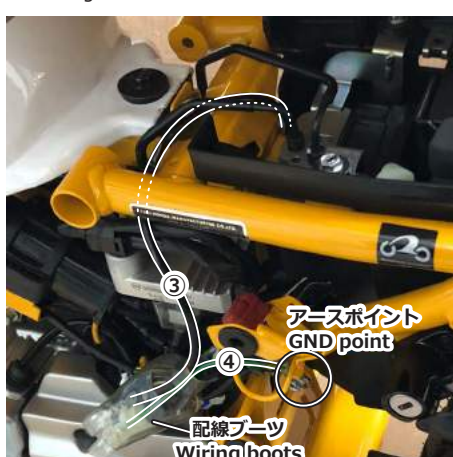
②メインコードをヘッドライトケースの穴に通す。
②メインコードの青コードを右ウインカーのプラス側 (空色) に、橙コードを左ウインカーのプラス側 (橙色) にそれぞれ割り込ませる。
Pass ②Main wire through the hole in Headlight case. Insert Blue wire of ②Main wire into the positive side wire (Light blue) of L-turn signal and Orange wire to the positive side (orange) of the L-turn signal.



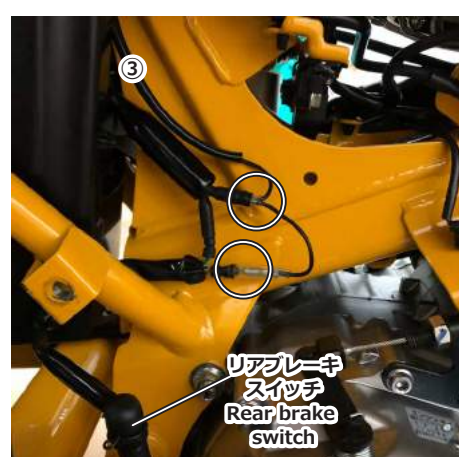
接続したコードを綺麗に収めて、ヘッドライトケースを取り付ける。
Fit the wires beautifully and attach Headlight case.



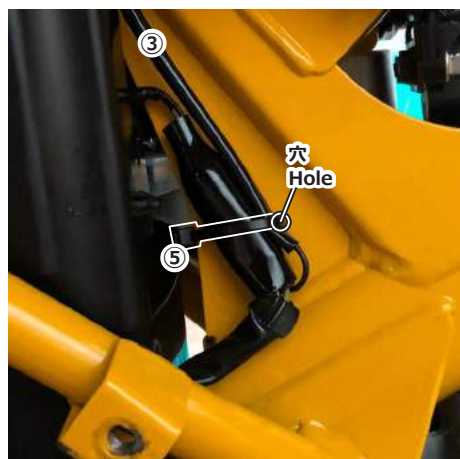
チャコールキャニスターを上にはずらす。
②メインコードをフロントフォークの内側から配線ブーツの辺りまで、メインハーネスに沿わせていく。
Move Charcoal canister up.
Keep ①Main wire along main harness to vicinity of Wiring boots.



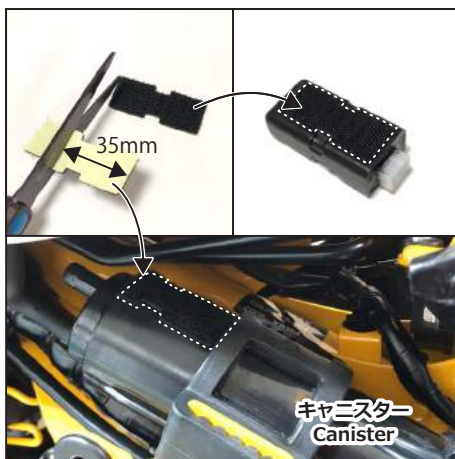
③電源コードと④アースコードを配線ブーツに通す。
③電源コードをタンク後方から車体右側に回す。
④アースコードをアースポイントに共締めする。
Pass ③Power wire and ④GND wire through Wiring boots. Turn ③Power wire to right side of motorcycle from the back of Fuel tank. Attach ④GND wire to GND point.



配線ブーツを上にはずらし③電源コードをリアブレーキスイッチの黒コードの接続端子間に割り込ませる。
Insert ③Power wire between Connecting terminals of Black wire of Rear brake switch.



接続したコードを配線ブーツに押し込む。
※ブーツの内側を水で少し濡らすと押し込みやすくなります。
フレームの穴を利用し、⑤結束バンドで配線を固定する。サイレンサーへの接触を防ぎます。
Push the connected cord into Wiring boots.
Wetting the inside of boots with water makes it easy to push. Using the hole in Frame, fix the wiring with ⑦Cable tie.



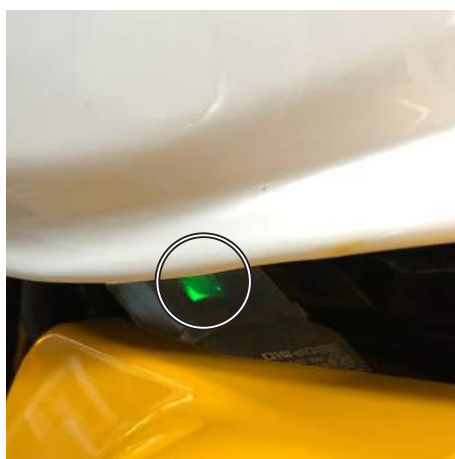
⑥マジックテープの片側を35mmの幅で切り取り、チャコールキャニスターの真上に貼り付ける。
⑥マジックテープのもう片側は切らずに①ドクターランプ本体に貼り付ける。
Cut one side of ⑥Velcro with a width of 35 mm and stick it on Charcoal canister.
Stick the other side of ⑥Velcro on ①Dr.LAMP unit.



⑤結束バンドを使い、しっかり固定する。
Use ⑤Cable tie and fix.



②メインコードの黒コードを③電源コードに、緑コードを④アースコードに接続する。
②メインコードのコネクターを①ドクターランプ本体に接続する。
Connect Black wire of ②Main wire to ③Power wire and Green wire to ④GND wire . Connect the Connector of ②Main wire to ①Dr.LAMP unit.



タンクとサイドカバーの隙間から、LEDの色でバッテリーの状態を確認できます。
11.5V以上：【緑】、11.5V未満：【赤】
You can check the state of Battery from the gap between Fuel tank and Side cover by color.
11.5 V or higher: [Green], less than 11.5 V: [Red]



逆の手順で組み立てる。
Assemble in reverse order.